

# 杏林大学医学部附属病院 看護師のキャリアパス

看護師としてのキャリアのゴールをどこに持っていかを考え、それを達成するためにどのような経験が必要か、自らのキャリアを組織の資源を活用してデザインする

年齢	18～22歳～	～25歳	28・29歳	30歳頃		34歳	35歳	40歳	45歳	50歳	60歳～	
経験年数	入職～	～3年目	4年目～	6年目～	～	～10年	11年目～	16年目～		25年目～	35年目～	
評価ツール	クリニカルラダー アブリコットⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ マネジメントラダー スペシャリストラダー クリニカルラダー レベルⅤ : ジェネラリスト											
キャリア分岐点	基本的実践能力獲得期 新人～ラダーⅠ	実践能力強化期・役割拡大期 キャリアの方向性を見極める時期 ラダーⅡ～Ⅲ		役割(視野)拡大期		ラダーⅣ～		キャリア充実期		セカンドキャリア準備期		
キャリアカウンセリングの時期	目的：育成計画の共有 個人目標と組織目標のすり合わせ	目的：キャリア継続、役割拡大、 実践能力強化		目的：キャリアの方向性の確認、 キャリアチェンジの可能性		目的：専門分野の強化・展開、 後輩の育成		目的：セカンドキャリアの支援、生涯看護 職として就業継続する				
キャリア開発の方向付け	臨地実習支援		クリニカルコーチ		ジェネラリストとして活躍		ジェネラリスト研修 スペシャリスト研修 マネジメント研修		高度実践能力を有するジェネラリスト		スペシャリスト・看護教育者	看護管理者
職能開発の要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する</li> <li>ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幅広い視野で予測的判断もち看護を実践する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門職としての方向性を絞り、キャリアをすすめる</li> <li>より複雑な状況で最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する</li> <li>管理的知識とスキルの習得と実践</li> <li>(マネジメント研修、認定看護管理者教育課程受講)</li> <li>大学院進学(専門看護師)、認定看護師教育課程、特定行為研修受講と、資格取得、実践 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>チーム医療の推進に伴う人間性・社会性の向上</li> <li>専門分野の強化・展開</li> <li>教育的役割の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれのキャリアにおける、役割モデルとなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自身の健康や体力に合わせた能力の発揮</li> </ul>				
サポートの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>新人看護職員教育システムによる教育支援</li> <li>職場や職業への適応状況の把握と支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関心ある領域・看護への気づきを支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関心を深めたり、新たな部署での経験支援</li> <li>学習の機会を提供/実践力の強化</li> <li>教育的な機会の提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動の場・役割の拡大に伴う動機付け</li> <li>キャリアの方向性選択の支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>選択肢の確認・支援</li> <li>専門教育をうける機会の提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>選択肢の確認・支援</li> <li>適正配置、自己教育、スーパービジョン等の機会の提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれのキャリアに合せた熟練者のパワーを尊重・活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>セカンドキャリアに向けた準備を支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>セカンドキャリアを支援</li> </ul>	ライフイベント(育児や介護など)にあわせたキャリア発達支援、生活との調査支援		
ワーク・ライフ・ハーモニー (生活と仕事と学習の調和)												